

静岡新聞

小・中学生 環境リポーター

現場レポート

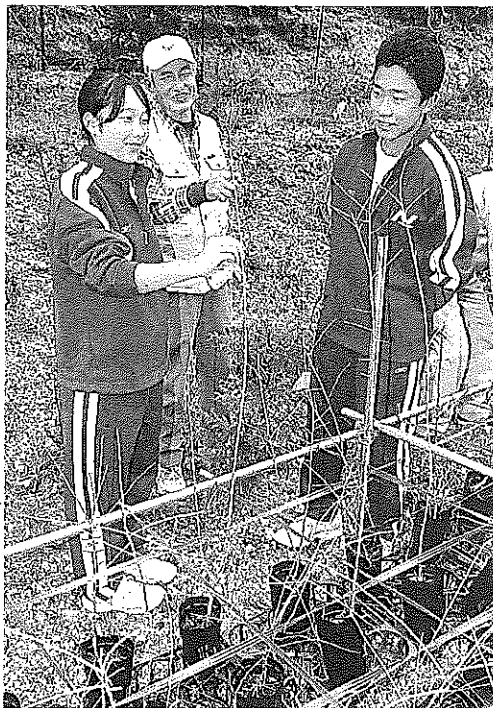
伊豆市立中伊豆中

絶滅の危機にある天城山・皮子平のマメザクラを再生したい。伊豆市立中伊豆中は2009年

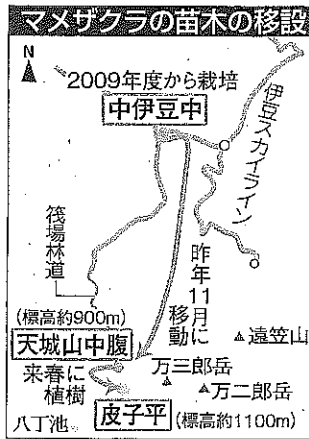
世代超えマメザクラ再生

度から、地元の団体「天城山皮子平マメザクラ保護協議会」と連携し、再生プロジェクトに取り組み。スタートは「ブラボラ」という天城山でのごみ拾いハイキング。環境リポーターの梅原佑暉君(3

1年生が1人1本ずつ名札を付け、3号ほどの芽から育て始めた。苗木は別の学年に引き継ぎ、昨年11月の鉢上げ作業で天城山中腹の標高約900メートル付近に移した。今年11月下旬、保護協議会の藤原半さん(61)の案内で、中腹の苗木を見た梅原君と石井さんは「育て始めた時はすごく小さかったのに」と人の背丈ほどに伸びたマメザクラの成長力に驚いた。花が咲くまで10年ほど。藤原さんは「だからこそ若者に育ててほしい」と世代を超えたプロジェクトに期待する。



天城山中腹でマメザクラの苗木を確認する石井さん(左)と梅原君(右)。背丈ほどに伸びた苗木もあった11月下旬、伊豆市役場



案内で、中腹の苗木を見た梅原君と石井さんは「育て始めた時はすごく小さかったのに」と人の背丈ほどに伸びたマメザクラの成長力に驚いた。花が咲くまで10年ほど。藤原さんは「だからこそ若者に育ててほしい」と世代を超えたプロジェクトに期待する。